

## 5. 大学教職員の職能開発及び大学教員の表彰

### 5-1 情報通信技術を活用した優れた授業研究の評価と表彰

#### <事業計画>

情報通信技術を活用した教育力の向上を推進するため、文部科学省の後援を受けて全国の大学・短期大学を対象に「ICT利用による教育改善研究発表会」を実施し、優れた教育方法の実践を選定・評価するとともに表彰し、インターネット等による公表を通じて情報通信技術による教育改善を啓蒙・普及する。

#### <事業の実施状況>

事業の実施は、「ICT利用教育改善研究発表会運営委員会」を継続設置して、ICT利用による教育改善研究発表会を開催し、優れた授業研究の評価と表彰た。以下に、委員会の活動状況について報告する。

#### ICT利用教育改善研究発表会運営委員会

平成23年5月14日、24年1月14日に延べ17名（平均8名又は9名）が出席し、2回開催した。ICTを利用した教育力の向上を推進するため、ICT利用による教育改善研究発表会を実施し、1次選考および2次選考を通じて優れた教育の取り組みに対して表彰を行った。また、研究論文を査読し、論文誌およびWebに掲載してICTによる教育改善の啓蒙・普及を行った。

##### (1) 発表募集の改善

本協会が期待する効果的な教育改善の発表が行われるよう、発表募集において選考で重視する視点を具体的に明示するとともに、本発表会の特徴を分かりやすく表示した。

##### (2) 研究発表の選考

- ① 運営委員会で54件の応募について書類選考を行い、49件の発表を確定したが、後日1件辞退があり最終的な研究発表は48件となった。
- ② 1次選考は、8月10日に東京理科大学で発表者と参加者150名で開催した。「選考および表彰規程」の選考基準（ICTを利用した教育改善の目的・目標、内容・方法が明瞭であること、教育改善の目的・目標の達成が示されていること、本発表会での受賞経験がある場合はさらなる発展性が見られること）に沿って実施した結果、8件を選考した。詳細は、巻末のⅢ. 事業報告の附属明細書【2-13】を参照されたい。
- ③ 2次選考は、10月8日に実施し、1次選考の発表ビデオと発表論文をもとに、授賞基準に沿って実施した結果、以下の通り、文部科学大臣賞1件、私立大学情報教育協会賞1件の授賞を決定した。

